

清須市立新川小学校の総合学習を支援しました



みんなが笑顔になる川



土岐川・庄内川両河川水協会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

10月6日(木)に「みずとぴあ庄内」前で実施された清須市立新川小学校の総合学習を支援しました。

授業では、児童たちにとって身近な川である庄内川でのガサガサ調査や水生生物の観察、水質調査などの体験を通して河川環境の大切さを学んでもらうとともに、実際に水害を体験したことのない世代の児童に、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災に対する意識の重要性を伝えました。

環境学習～ガサガサ調査(タモ網の使用法)～



環境学習 ～ガサガサ調査～



環境学習 ～水生生物の説明・観察～



環境学習 ～お魚タッチプール～

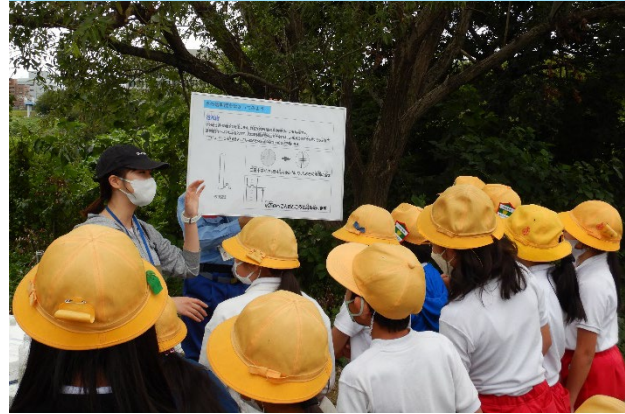


【参加した生徒：5年生63名】

★生徒たちの感想

- ・エビやカニ、魚をとった後の観察では、生き物について詳しく説明してもらえて、さらに魚や生き物を好きになった。
- ・水質調査を学習して、水や川を汚さずに生活したいと思った。
- ・川には魚だけでなく、いろいろな生き物が共生していることを知った。
- ・お魚タッチをして、ザラザラ・ツルツルした手触りが印象に残った。

環境学習 ～透視度計を使った水質調査～



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、消毒、検温等の対策を行い、開催しました。